

表紙含：(9枚)
調達要求番号：第4号
仕様書番号：第4号
作成年月日：令和5年2月2日
作成部隊名：陸上自衛隊小平学校
総務部管理課

小平駐屯地使用電気需給 仕様書

件名	小平駐屯地使用電気需給	図面番号	1/9
図面名称	表紙	縮尺	

仕 様 書

1 件 名 小平駐屯地使用電気需給

2 概 要

(1) 需要場所

東京都小平市喜平町 2 - 3 - 1 陸上自衛隊小平駐屯地

(2) 業種及び用途

官公署 (国家事務)

3 仕 様

(1) 供給電気方式、供給電圧 (標準電圧)、計量電圧 (標準電圧)、標準周波数、電気方式、及び蓄熱式負荷設備の有無

ア 供給電気方式 交流 3 相 3 線式

イ 供給電圧 (標準電圧) 6 0 0 0 V

ウ 計量電圧 (標準電圧) 6 0 0 0 V

エ 標準周波数 5 0 H z

オ 電気方式 1 回線受電

カ 蓄熱式負荷設備の有無 有 (氷蓄熱 4. 3 m³)

(昼間時間から夜間時間への負荷移行を行っている。)

計量電圧 (標準電圧) 2 0 0 V

(2) 使用期間

自 令和 5 年 4 月 1 日 0 0 0 0 至 令和 6 年 3 月 3 1 日 2 4 0 0

(3) 契約電力及び予定使用電力量

ア 契約電力 8 0 0 k W

(契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい計量器により計測される値が原則として超えてはならない。)

イ 予定使用電力量 2, 6 3 2, 2 8 3 k W h

(細部は令和 4 年度予定電力使用量による。)

(4) 電力量等の検針

ア 自動検針装置 有

イ 電力会社の検針方法 遠隔自動検針

ウ 計量器 電力需給用複合計器 (通信機能付精密級)

(5) 需給地点

陸上自衛隊小平駐屯地の施設した第 1 号柱上の東京電力エナジーパートナー株式会社の架空引込線と陸上自衛隊小平駐屯地の施設した開閉器電源側接続点

件 名	小 平 駐 屯 地 使 用 電 気 需 給	図面番号	2 / 9
図面名称	仕 様 書	縮 尺	

(6) 電気工作物の財産分界点

陸上自衛隊小平駐屯地の施設した第1号柱上の東京電力エナジーパートナー株式会社の架空引込線と陸上自衛隊小平駐屯地の施設した開閉器電源側接続点

(7) 保安上の責任分界点

陸上自衛隊小平駐屯地の施設した第1号柱上の東京電力エナジーパートナー株式会社の架空引込線と陸上自衛隊小平駐屯地の施設した開閉器電源側接続点

4 その他

(1) 力率の保持のための自動力率調整装置を設置しているため、使用期間中は100%を保持する予定

(2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特にない。

(3) 非常用自家発電設備を有している構成は以下のとおり。

ア 60KVA 1台

イ 75KVA 1台

ウ 500KVA 1台

(4) 各月の電気料金の算定において、基本料金の力率割引又は割増、電力量料金の燃料費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法の基づく賦課金については、一般電気事業者が特定規模需要に対して定める標準供給条件（基本契約要綱）によるものとする。

(5) 環境配慮契約法に基づく裾切り要件

二酸化排出係数、未利用エネルギーの活用、再生可能エネルギーの導入に関し別紙第3に掲げる条件を満たすこと。

件名	小平駐屯地使用電気需給	図面番号	3 / 9
図面名称	仕様書	縮尺	

令和5年度予定電力使用量

項目 月	電力使用量(kWh)				総使用量 (kWh)
	その他季昼間	夏季昼間	夏季ピーク	夜 間	
4 月	104,475			68,339	172,814
5 月	92,833			72,809	165,642
6 月	157,226			78,492	235,718
7 月		142,497	37,538	109,881	289,916
8 月		147,370	40,596	113,637	301,603
9 月		134,177	35,746	102,065	271,988
10 月	116,429			65,675	182,104
11 月	109,261			73,089	182,350
12 月	121,468			79,271	200,739
1 月	130,247			93,779	224,026
2 月	125,510			85,179	210,689
3 月	122,406			72,288	194,694
合 計	1,079,855	424,044	113,880	1,014,504	2,632,283

●注意事項

- (1) 「ピーク時間電力量」＝夏季(毎年7月1日から9月30日までの期間)の毎日午後1時から4時までの電力量
- (2) 「その他季昼間電力量」＝夏季以外の期間における、毎日午前8時から午後10時までの電力量
- (3) 「夏季昼間電力量」＝夏季における「ピーク時間電力量」を除く、毎日午前8時から午後10時までの電力量
- (4) 「夜間電力量」＝毎日午後10時から午前8時までの電力量と日曜日・祝日(「国民の祝日に関する法律」に規定する休日)および1月2日・3日, 4月30日, 5月1日・2日, 12月30日・31日の使用電力量
- (5) 「最大需要電力」、「力率」は検針日単位の仕訳による使用実績を記載

件 名	小平駐屯地使用電気需給	図面番号	4 / 9
図面名称	令和4年度予定電力使用量	縮 尺	

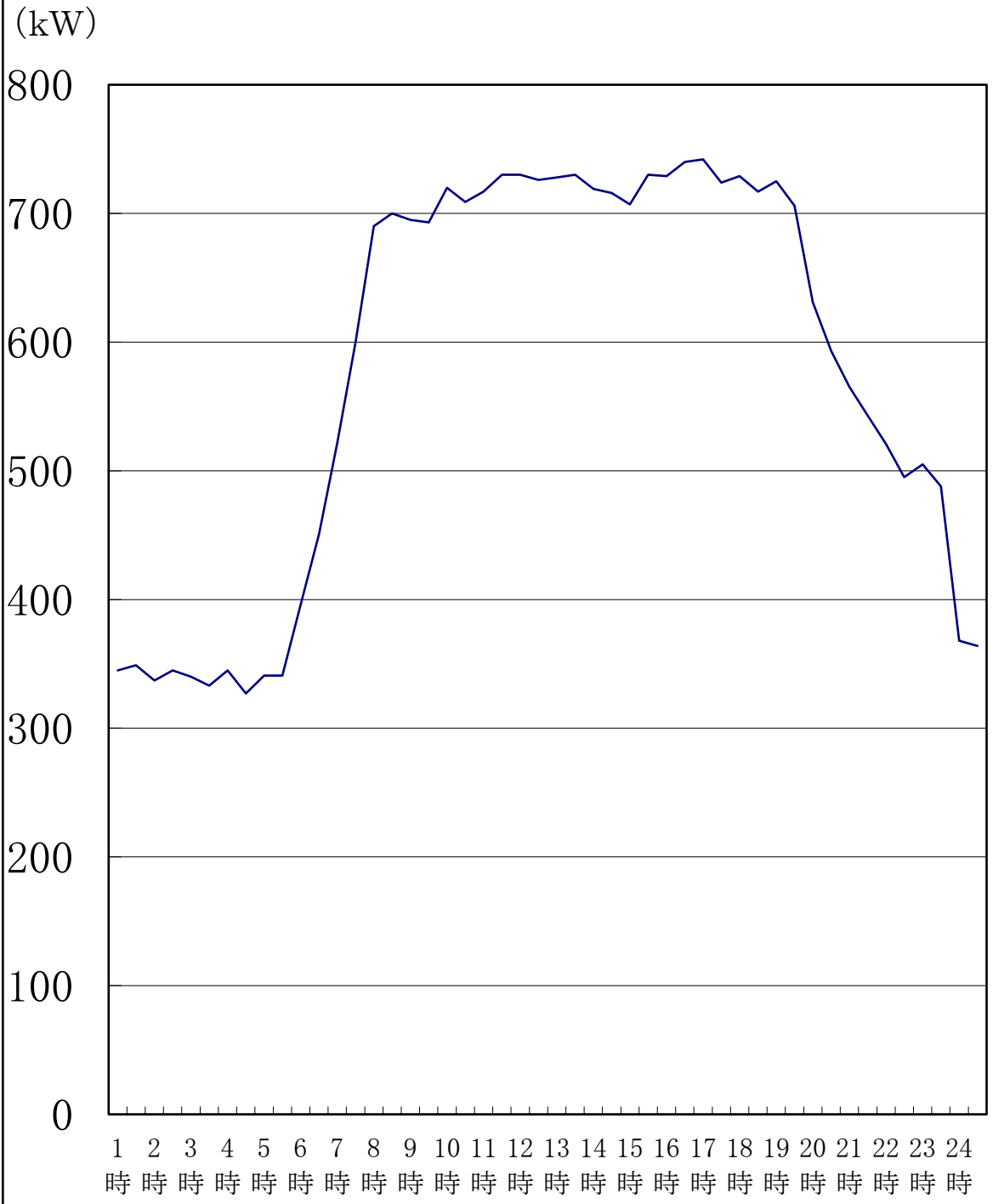
前年度電気使用実績

年月分	使用電力量 (kWh)	その他季昼間 電力量 (kWh)	夏季昼間 電力量 (kWh)	夏季ピーク 電力量 (kWh)	夜間電力量 (kWh)	最大 電力 (kW)	力率 (%)	備考
3-11	184,301	111,154			73,147	535	100	
3-12	206,047	125,874			80,173	533	100	
4-1	229,697	132,746			96,951	574	100	
4-2	217,908	129,384			88,524	602	100	
4-3	199,882	127,466			72,416	518	100	
4-4	168,492	101,095			67,397	432	100	
4-5	160,706	96,424			64,282	468	100	
4-6	229,409	153,704			75,705	732	100	
4-7	304,306		149,110	39,560	115,636	727	100	
4-8	309,312		151,563	40,211	117,539	742	100	
4-9	282,113		138,235	36,675	107,203	730	100	
4-10	177,710	113,734			63,976	480	100	
合 計	2,669,883	1,091,581	438,908	116,446	1,022, 949			

件 名	小平駐屯地使用電気需給	図面番号	5 / 9
図面名称	前年度電気使用実績	縮 尺	

前年度最大日負荷曲線

令和3年8月3日
16:30~17:00
742kW



件名	小平駐屯地使用電気需給	図面番号	6 / 9
図面名称	前年度最大日負荷曲線	縮尺	

二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件

1 条 件

電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報を開示（※）しており、かつ、

- ① 令和2年度 1kWh 当たりの二酸化炭素排出係数、
- ② 令和2年度の未利用エネルギー活用状況、
- ③ 令和2年度の再生可能エネルギー導入状況、
- ④ 需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組

の4項目に係る数値を以下の表に当てはめた場合の評点の合計が70点以上であること。

要素	区分	得点	
①令和2年度 1kWh 当たりの二酸化炭素排出係数（調整後排出係数） （単位：kg-CO2/kWh）	0.000以上 0.375未満	70	
	0.375以上 0.400未満	65	
	0.400以上 0.425未満	60	
	0.425以上 0.450未満	55	
	0.450以上 0.475未満	50	
	0.475以上 0.500未満	45	
	0.500以上 0.525未満	40	
	0.525以上 0.550未満	35	
	0.550以上 0.575未満	30	
	0.575以上 0.600未満	25	
	0.600以上 0.690未満	20	
0.690以上	0		
②令和2年度の未利用エネルギー活用状況	0.675%以上	10	
	0%超 0.675%未満	5	
	活用していない	0	
③令和2年度の再生可能エネルギー導入状況	7.50%以上	20	
	5.00%以上 7.50%未満	15	
	2.50%以上 5.00%未満	10	
	0%超 2.50%未満	5	
	活用していない	0	
④需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5	
	取り組んでいない	0	
件名	小平駐屯地使用電気需給	図面番号	7/9
図面名称	環境配慮契約法に基づく裾切り要件	縮尺	

※ 経済産業省「電力の小売営業に関する指針」（最新版を参照）に示された電源構成等の算定や開示に関する望ましい方法に準じて実施していること。ただし、新たに電力の供給に参入した小売電気事業者であって、電源構成を開示していない者は、参入日から1年間に限って開示予定時期（参入日から1年以内に限る）を明示することにより、適切に開示したものとみなす。

2 添付書類等

入札に当たっては、競争参加資格確認関係書類として、1の条件を満たすことを示す書類及びその根拠を示す書類を添付すること。

付紙「適合証明書」

3 契約期間内における努力等

- (1) 契約事業者は、契約期間の1年間についても、1の表による評点の合計が70点以上となるように電力を供給するよう努めるものとする。
- (2) 1の基準を満たして電力供給を行っているかの確認のため、必要に応じ関係書類の提出及び説明を求めることがある。また、契約事業者は、契約期間満了後可能な限り速やかに、1の基準を満たして電力供給を行ったか否か、報告するものとする。

件名	小平駐屯地使用電気需給	図面番号	8 / 9
図面名称	環境配慮契約法に基づく裾切り要件	縮尺	

適 合 証 明 書

令和〇〇年〇月〇日

契約担当官

陸上自衛隊小平学校

会計課長 高波 剛 殿

住 所 〇〇県〇〇市〇〇

商号又は名称 〇〇株式会社

代表者氏名 〇〇 〇〇 印

下記の内容に相違ないことを証明します。

1 電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報の開示方法

開 示 方 法	番 号
①ホームページ ②パンフレット ③チラシ ④その他 ()	

2 令和2年度の状況

	項 目	自社の基準値	点 数
①	令和2年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数(単位: kg-CO2/kWh)		
②	令和2年度の未利用エネルギー活用状況		
③	令和2年度の再生可能エネルギー導入状況		
④	需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組 (いずれかに○を付ける)	(取組の有無) 実施 ・ 未実施	
①～④の合計点数			

注1) 「自社の基準値」、「譲渡予定量」及び「点数」には、別紙第3により算出した値を記載

注2) 2の合計点数が70点以上となった者を本案件の入札適合者とする。

注3) 1及び2の条件を満たすことを示す書類を添付すること。

件 名	小平駐屯地使用電気需給	図面番号	9 / 9
図面名称	環境配慮契約法に基づく裾切り要件	縮 尺	